

● Yamatotakada



大和高田市

Yamatotakada



リズモー市

Lismore

● Lismore

姉妹都市締結60周年記念事業誌

About Yamatotakada

大和高田市



1948年1月1日、奈良市に次いで、県下2番目の市として市制を施行しました。奈良県の北西、大和盆地の南西に位置します。全市域にわたりほぼ平坦な地形で、二上山や金剛葛城山系の景色の移り変わりを見ることができます。



大和高田市役所



市制施行の1948年に市民ボランティアにより植樹された高田川畔の桜は「高田千本桜」として、奈良県を代表する桜の名所となっています。

また、繊維産業を中心とした商工のまちとして発展してきた歴史があり、現在でも繊維産業は盛んです。



市内にある6駅の鉄道を使えば、大阪の中心部まで30分程度で行くことができ、利便性はもちろん、歴史や文化を感じられるまちです。

City Data

面積	16.48km ²
人口	62,413人（令和6年1月1日時点）
特産品	こまつな、しろな、ねぎ、きくな、ほうれんそう、繊維関連製品
市制施行	1948年
姉妹都市	リズモー市 （オーストラリア ニューサウスウェールズ州）

About Lismore



リズモー市は、ニューサウスウェールズ州の北端部に位置し、古くからの市街地であるグーネラバ地区と4つの大きな村（クルーンズ、ダンウーン、ニンピン、ノース・ウッドバーン）、そして19の小さな散村によって、昔ながらの建造物や歴史が新たなビルや文化とうまく混ざりあい、今のリズモー市が形成されています。



リズモー市役所



市街地から東へ進むとなだらかな丘の斜面にマカダミアの木々、バナナ農園、アボカドやピーチの木々、それに加えコーヒー農園を目にすることができます。沿岸地帯に近づくにつれサトウキビ畑が広がります。

市街地から内陸部へと進むと、草を食む牛の姿が見え、のどかな牧場風景に出会うことができます。牧場地帯を抜けると丘陵地が山並みへと姿をかえ、その先には美しいレインフォレストが広がります。

ダンウーンのあたりは古くからマカダミアナッツの栽培地として開かれてきた土地で、「マカダミアナッツの都」と呼ばれてきました。

City Data

面積	1,267km ²
人口	約45,000人（令和6年）
特産品	牛肉、乳製品、オリーブ、マカダミアナッツ、アボカドやブルーベリーなどの亜熱帯の果物
市制施行	1946年
姉妹都市	大和高田市（日本）、コネリアーノ（イタリア）、ヴィットリオ・ヴェネト（イタリア）、オークレア（アメリカ合衆国）、リズモア（アイルランド）、マカッサル（インドネシア）

姉妹都市提携60周年を記念して



大和高田市長
堀内 大造

大和高田市とリズモー市は、2023年8月7日に姉妹都市提携60周年を迎えることができました。60年もの間、交流が続けられたことについて、これまでの姉妹都市交流に関わっていただいた全ての人に感謝します。また、この交流の礎となった、パウロ・グリーン神父と当時の大和高田市長・名倉仙蔵氏に、改めて感謝の意を表したいと思います。私たちはこの友情を引き継ぎ、今後も更なる発展を目指して、交流を深めていかなくてはなりません。

この度、リズモー市民訪問団の皆さまを2024年4月に本市へお迎えし、本市のシンボルである高田千本桜が咲き誇る市内をはじめ、姉妹都市提携のきっかけとなった高田カトリック幼稚園や、2011年に台風12号で大きな被害を受けた五條市南部の大塔町赤谷地区・清水地区の紀伊半島災害復興現場の視察、また本市の地場産業である繊維産業を知っていたため、靴下工場の工場見学などを行いました。私は、今回本市を訪問していただいたことが、この60年続く大和高田市とリズモー市の関係がより深いものになる一助になると確信しております。

今回、リズモー市民訪問団の皆さまと楽しい時間を共有し、意見交換などを行ったことで、より一層姉妹都市の絆が強くなったことを感じました。

これまでこの姉妹都市交流を続けてきた先人に感謝をしながら、これからの姉妹都市交流の更なる発展を楽しみにしております。

Acknowledgement of the Anniversary of the Yamatotakada Lismore Sister City Relationship

On the 7th of August 2023, our sister-city relationship between Yamatotakada City and Lismore City celebrated its 60th year anniversary. I would like to express my gratitude to everyone involved in the continuing our connection between both cities within the last 60 years. I would also like to express my gratitude to Father Paul Glynn, and the current Mayor of that time, Mr. Senzo Nagura, who built the foundations of our cities' sister city relationship. We must continue this friendship between us, and strive to achieve new developments whilst also deepening our cities' connections.

This year, we had delegates from Lismore visit our city, and like a symbol of good fortune, "Takada Senbonzakura" were in full bloom. During this time, the Lismore delegation visited the place which started it all, Takada Catholic Kindergarten. Afterwards, they visited recovery sites in Akadani and Shimizu, located in Oto Town, in the southern part of Gojo City, located in the Kii Peninsula, both areas which suffered great catastrophic loss due to Typhoon 12 in 2011. Following this, our Lismore guests learned about our city's more traditional local industry, through a site-visit at a sock making factory. I believe that by having guests from Lismore visit Yamatotakada and experience our city, the 60-year relationship between us has further deepened and evolved.

I had a wonderful time sharing experiences and exchanging ideas with the Lismore delegation. I really feel that the bond between our sister cities has grown even stronger. I want to express my heartfelt gratitude to the pioneers who established the sister city relationship between our cities. I'm also excited about the future developments that lie ahead for us.

大和高田・リズモー姉妹都市提携60周年の祝い



リズモー市長
スティーブ・クリーグ

リズモー市長としての日本と大和高田市の訪問は、かけがえのない豊かな経験になりました。

小さな町から来た者として、賑やかな東京を体験し、たくさんの方の出会いに圧倒されましたが、刺激も受けました。

リズモー市とオーストラリアに対する誇りを持っていますが、日本人の温かさ、思いやり、そして文化について、忘れられない印象が残っています。

大和高田市の皆さんには大変お世話になり、堀内市長と大和高田市議会の森本議長に会えて、とても光栄に思っています。

桜、文化遺産、橿原神宮などの歴史的建造物は、日本の深い歴史を垣間見せる一方で、歓迎夕食会や「雅楽」、「能楽」は日本の伝統的な一面を強く感じ、姉妹都市提携60周年を祝う祭典では、リズモー市と大和高田市の姉妹都市の美しい絆を思い出しました。そして、日本に滞在中、災害復興現場を訪問し、日本の驚くべき回復力と、効率的な復興を目の当たりにでき、障がい者の支援に取り組む青垣園の訪問では、日本の障がい者の皆さんへの深い思いやりを感じて、とても感動しました。最後に、奈良公園では、神聖な鹿に囲まれて歩いたり、大和高田市からのおもてなしをしていただいたり、この旅の全ての瞬間は我々の変わらない友情の大切さを強く印象づけています。

市長として、これからも続くこの姉妹都市提携が末長く発展していくことを楽しみにしています。

Celebrating 60 Years of the Lismore–Yamato Takada Sister City Connection

My visit to Japan as Mayor of Lismore, especially Yamato Takada, was an unforgettable and deeply enriching experience.

Coming from a small town, seeing the bustling energy of Tokyo and meeting so many people was overwhelming yet inspiring. I am proud of Lismore and Australia, but the warmth, hospitality, and culture of the Japanese people has left a lasting impression on me. Our hosts went above and beyond to welcome us, and I was deeply honoured to meet important figures such as Mayor Horiuchi and the Chairman of the Yamato Takada assembly, Mr Morimoto. The cherry blossoms, cultural sites, and historical landmarks like Kashihara Shrine showcased Japan's rich heritage, while the formal dinners and performances, including Gagaku & Nogaku, highlighted its traditions.

The festival celebrating the 60th anniversary of our sister city relationship was a beautiful reminder of the bond shared between Yamato Takada and Lismore.

Throughout our stay, we visited disaster recovery sites and saw Japan's remarkable resilience and efficiency in rebuilding. I was especially moved by our tour of Aogakien, a facility supporting people with additional needs, which reflected Japan's deep care for its people. From walking among the sacred deer at Nara Park to experiencing the kindness of our hosts, every moment of this trip reinforced the importance of our ongoing friendship. As Mayor, I look forward to fostering and growing this relationship for many years to come.

高田千本桜鑑賞(4月1日)



市長応接室で表敬訪問

大和高田市長のほか、森本市議会議員、奥副市長、梶木教育長、大和高田・リズモー都市友好協会より協本会長、村島顧問が参加し、リズモー市の皆さんと対面しました。大和高田市からは、万葉の世界をイメージした行燈を贈り、リズモー市からはグラスや地元で作られたお酒が贈られました。



大和高田市役所でお迎え

たくさんの市民や職員がリズモー市の皆さんを歓迎しました。





桜が咲き誇る高田川沿いの桜並木を、2023年にリズモー市に派遣された学生やリズモー都市友好協会の会員の方、リズモー市民訪問団の皆さん(以降、「リズモー市の皆さん」と鑑賞しました。



歓迎夕食会

大和高田市主催の歓迎夕食会を行いました。夕食会の中では、スティーブ・クリグ市長からリズモー市の特徴などの紹介があり、過去の水害の説明もありました。



災害復興現場視察(4月2日)

2011年の台風12号により発生した土砂災害や浸水、河川の氾濫などで紀伊半島は大きな被害を受けました。リズモー市でも大雨による災害などが度々起こることから、五條市の国土交通省近畿地方整備局紀伊山系砂防事務所の協力を得て紀伊半島の水害復興現場の視察を行いました。被害の規模や対策工事についての説明を受けた後、五條市大塔町の赤谷・清水地区を訪れ、実際の水害復興現場を見学しました。



リズモー市における災害について

この10年でも2016年6月・2017年3月・2022年2月下旬～3月の3回、大規模な水害に見舞われました。2019年～2020年にはニューサウスウェールズ州で大規模な森林火災も発生しており、リズモー市においても災害が起こるたびに大きな被害がでているため、災害対策は非常に重要なものとなっている状況です。



河村繊維株式会社工場見学(4月3日)

本市は歴史的にも繊維産業が盛んであり、本市の産業を知っていただくため、市内の工場を見学していただきました。



高田カトリック幼稚園施設見学(4月3日)

姉妹都市提携に縁のある幼稚園を見学しました。



60thアニバーサリーフェスティバル(市民交流イベント)(4月3日)

大和高田・リズモー都市友好協会主催で、協会員の方とリズモー市の皆さんが交流したり、市立高田商業高校アカペラ部や大和高田市文化協会、糸ぐるまさをり広場の方を招き、アカペラや踊りを披露していただいたり、さをり織りの体験をしました。



60thアニバーサリーナイト(伝統芸能鑑賞)(4月3日)

日本伝統芸能の雅楽「蘭陵王」と能楽「土蜘蛛」を鑑賞しました。桜に囲まれ、ライトアップされた夜の桜華殿で行う予定でしたが、雨の影響で、さざんかホールで行いました。



青垣園施設見学(4月4日)

姉妹都市提携55周年で本市の市民訪問団がリズモー市を訪問した際のお土産として青垣園で制作した土鈴を寄贈していただくなど、リズモー市とも交流のある施設、青垣園を訪問しました。

施設では施設の利用者や職員の皆さんと交流し、土鈴の絵付け体験や施設の農園で育てている苺の収穫体験などを行いました。



奈良公園周辺訪問(4月4日)

奈良公園や興福寺、東大寺などを訪問しました。鹿との触れ合いや各寺社仏閣の歴史などの説明を聞き、奈良県の歴史的な魅力を感じていただきました。



記念事業史

20
周年

リズモー市からユーカリの種をいただき、リズモー市へは桜の種を贈りました。

ユーカリの種は現在の総合公園に、桜の種はリズモー市役所の庭に植えられました。



25
周年

森川市長、市議会議員団をはじめ、市民訪問団40名がリズモー市を訪問し、姉妹都市提携盟約再確認書の調印



30
周年

池本助役、市議会議員団をはじめ市民訪問団27名がリズモー市を訪問



35
周年

ロズ・アーウィン市長をはじめ市民訪問団34名が本市を訪問し、松田市長と姉妹都市提携盟約再確認書の調印
また、35周年を記念して、モニュメントを馬冷池公園に設置



40
周年

吉田市長、市議会議員団をはじめ市民訪問団15名が
リズモー市を訪問
また、40周年を記念してモニュメントをリズモー市の
サザンクロス大学内に設置



45
周年

マーブ・キング市長と派遣学生によって、「友好の鯉のぼり」がリズモー市役所で掲揚



50
周年

吉田市長、島田議長、仲本副議長をはじめ市民訪問団30
名がリズモー市を訪問



55
周年

吉田市長、泉尾議長をはじめ市民訪問団11名がリズモー
市を訪問し、姉妹都市提携盟約再確認書の調印



姉妹都市になるまで

第二次世界大戦終結後、リズモー市出身のパウロ・グリーン神父が、高田カトリック教会に赴任しました。その頃、大和高田市には幼稚園がなく、それを知った神父は、日本とオーストラリアで募金活動を行い、幼稚園を建てました。

そして、戦争中に日本はオーストラリアを攻撃していたため、反日感情のあるオーストラリアの人が大勢いる状況で、グリーン神父は学生の時に、先輩であるライオネル神父の「戦争は終わった。しかし、相手の国にうらみを持ち続けることは、次の戦争を生み出すだけだ」という言葉を思い出し、心を動かされて日本とオーストラリアの関係改善の方法を模索します。

その後、その方法として、日本とオーストラリアで姉妹都市を結ぶことを考えました。当時、オーストラリアは世界の60の都市と姉妹都市を結んでいましたが、日本とは姉妹都市を結んでいなかったので、「日本とオーストラリアの初めての姉妹都市になりませんか」と、大和高田市の名倉市長に手紙を書きました。この手紙がきっかけとなり、グリーン神父と名倉市長が協力して、リズモー市と大和高田市は姉妹都市となりました。

リズモー市と大和高田市の「姉妹都市提携に関する盟約書」には、両市が描く友好の姿が、次のように記されています。

『この交流、この友情は両市間のみにとどまらず、その母国日本とオーストラリアにまで及ぶであろうことを信ずる。さらにこの両市の協調が全世界の平和に貢献するであろうことを確信する』

盟約書でうたわれた友好の精神は、今も受け継がれ、現在では日本とオーストラリアの間で結ばれた姉妹都市の数は、100を超えています。



名倉市長



パウロ・グリーン神父

姉妹都市になってからの交流



1963年8月7日

リズモー市議事堂で姉妹都市盟約書に調印

1963年10月

大和高田・リズモー都市友好協会発足

1971年5月

田中市長をはじめ市民訪問団12名が
リズモー市を訪問

1978年4月

F.ヘロン氏をはじめ
市民訪問団18名が本市を訪問

1964年10月

リズモー市のキャンベル市長夫妻が
本市を訪問

1974年3月

タウンクラーク・バイロン氏をはじめ
市民訪問団17名が本市を訪問





1982年4月

リズモー市のカウレイ市長夫妻及び
タウンクラーク・パイロン氏が本市を訪問



1988年8月

タウンクラーク・パイロン氏をはじめ
市民訪問団7名が本市を訪問

1985年12月

リズモー市からの第1回交換学生が
本市に派遣される

1988年9月

リズモー市女子ホッケーチーム
「レディーカンガース」が本市を訪れ、
親善試合を行う



1986年7月

本市からリズモー市へ
第1回交換学生を派遣

1983年9月

両市小学校及び市立高田商業高校・
リッチモンド・リバー高校で姉妹校を設ける



1979年4月

村島市長をはじめ市民訪問団27名がリズモー市を訪問





1992年2月

マーク・ダウリング一家が本市に半年間滞在し、姉妹都市写真展を開催。滞在中文化交流を行い、同氏の子ども2名が市内の小・中学校に通学

2006年9月

日豪交流年を記念して、リズモー市に桜の苗木を寄贈

1996年1月

大和高田ロータリークラブ一行がリズモー市を訪問

1995年4月

リズモー西ロータリークラブ一行が本市を訪問し、大和高田ロータリークラブと姉妹クラブ締結の調印を行う

2009年6月

インフルエンザの世界的な流行で交換学生派遣中止(両市ともに中止)





2014年4月

リズモー市のジェニー市長とギャリージェネラルマネージャー(副市長)が本市を訪れ、両市内の小学校(片塩、浮孔、磐園小学校)と市立高田商業高校で姉妹校を結び、支援調印式を実施

2014年8月

リズモー市で姉妹都市締結記念式典を開催され、本市もインターネット通話サービスを使用してオンラインで式典に参加。陵西小学校が新たに姉妹校を結ぶ

2015年8月

締結記念日である8月7日に、リズモー市とオンラインでビデオ会談を実施(以後、毎年8月7日前後にオンラインでビデオ会談実施)

2012年9月

姉妹都市締結20周年にリズモー市から贈られたユーカリの種が大きな木になり、その一角を「リズモーの庭(総合公園内)」と命名

2011年9月

東日本大震災の影響で、リズモー市からの派遣中止

2019年2月

高田カトリック幼稚園とリズモープレスクールが姉妹校(姉妹園)締結(オンラインで締結式を実施)



2017年5月

大和高田・リズモー都市友好協会及び大和高田市が、「第11回国際交流表彰(総務大臣表彰)」を受賞



2020年4月

新型コロナウイルスの世界的拡大に伴い、相互の交換学生派遣事業を中止

2023年7月

新型コロナウイルスの流行により、
4年間中止していた交換学生制度を再開



この他、両市が大規模な災害に見舞われた際に、
募金を集めて見舞金・義援金を贈り合ったり、
ホッケーやサッカーなどスポーツでの交流であったり、
交換学生以外にも交流をしています。



